

活用の幅は無量大!!

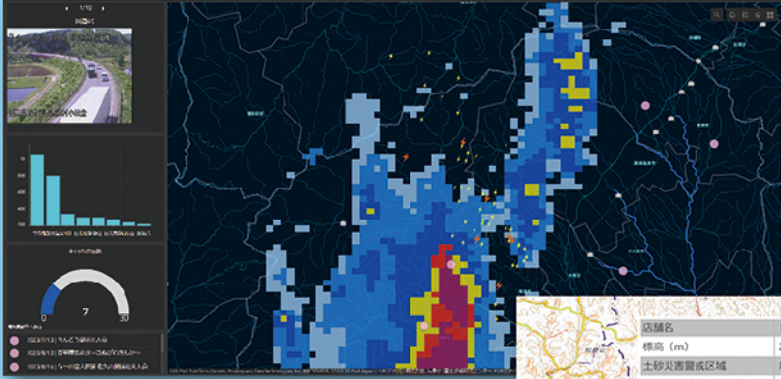
東京地図研究社が提供する

気象過去データ活用サービス

ArcGIS × HalexMemory!

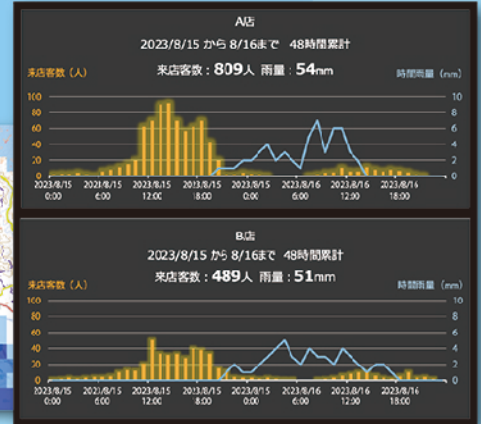
「気象過去データ」を GIS で可視化・分析

※2023年8月15日の豪雨を例に



- 当日の降水量と落雷情報、イベント情報の重ね合わせ
- ArcGIS にてダッシュボードを作成、時系列アニメーションで動きのある状況を再現

- 管理店舗のそれぞれの位置情報より、その場所での時間雨量と店舗来店客数を分析し、グラフ化
- 同様の気象予報時のシミュレーションとして、精度の高い来店予測を実施



気象過去データ提供先：株式会社ハレックス・・・ NTT データグループの唯一の民間総合気象会社として、気象・地象・海象に関わる様々なサービスを提供しています。

気象過去データ「HalexMemory!」の特徴

特徴 1 独自の気温補正

1kmメッシュの標高データを使用して気温情報の標高補正を実施しており地域特性に即したデータを提供可能

特徴 2 1kmメッシュで隙間なし

- 3次メッシュコード対応で、任意地点の気象過去データを提供可能
- 他の統計データとの分析が容易

特徴 3 すぐに使える

ジオデータベース・シェープファイルやCSVファイル、ご要望に合わせた形式で提供可能

気象過去データ「HalexMemory!」のご提供内容

提供要素	天気・気温・降水量・風向風速など (API の場合は、積算気温・積算降水量なども提供可能)
提供可能期間	2012年1月～現在
時間粒度	1時間毎 (API の場合、年、月、旬、日、日の平均値、最高・最低値なども提供可能)

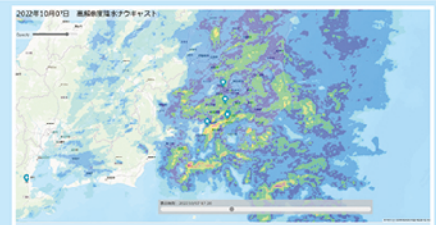
どんなことに使えるの?

気象過去データの活用事例

※ハレックスでの事例

交通安全 交通事故発生要因の分析

交通事故発生地点と雨雲の状況を可視化し、急な大雨との因果関係を分析。発達した雨雲が通過するタイミングで交通事故が発生していることを確認することが可能。



※「交通事故統計情報」(監視庁)を加工して作成

農林業

生育管理
出荷需要

商業

来店者数予測
自動発注システム
在庫管理

インフラ整備

上水施設での
水質予測
保守点検

危機管理

防災減災対策
BCP 対策
避難計画

鉄道・交通

列車遅延・運休
交通量予測

電力・通信

電力需要予測
障害復旧

観光・人流

インバウンド需要
観光地活性
混雑緩和

株式会社東京地図研究社は、各種 GIS ソフトウェアからデジタル地図データ・衛星画像まで、お客様のニーズに合わせたソリューションをご提供します。地図閲覧を含む Web サイトの構築から、プラグイン作成・データ変換・入力など、GIS・地図に関することならどんなことでもお気軽にご相談ください。

業務のご相談・お見積の依頼など、各種お問い合わせは下記メールアドレスをお願いします。

order@t-map.co.jp

HP <http://www.t-map.co.jp>
本社 〒183-0035 東京都府中市四谷 1-45-2
TEL 042-364-9765



2405-ESRIGCF